

自己評価

生徒指導部教育目標	信頼と愛情を基盤とした共感的な生徒理解に徹し、よりよい人間関係の形成を図り、自己指導能力を育てる。	
評価する領域・分野	「生徒指導・教育相談・人権教育」「特別活動（生徒会・委員会・MSL活動）」「部活動」	
現状及びアンケートの結果分析等	<ul style="list-style-type: none"> ・「教職員16・17」の教職員の愛情や熱心さに関する項目では「あてはまる」が75～80%あり、信頼と愛情を基盤とした日頃の生徒理解、生徒指導が評価されたと考える。 ・「その他29」の安全に関する項目では、80%近くが「あてはまる」とあり、保健安全部と連携しながら今後の安全教育を充実させていきたい。 ・「その他25」のいじめに関する項目では、「わからない」が25%、「家庭との連携9」の情報提供に関する項目では「あてはまらない」が20%近くあり、生徒指導に関する取組状況が確実に伝わっていない。 	
今年度の具体的かつ明確な重点目標	<ul style="list-style-type: none"> ・規範意識の向上、問題行動や事故等の未然防止、積極的な生徒指導。 ・互いを認め合い、より良く生き合うための人権教育、教育相談の実施。 ・生徒会活動や部活動の充実に努め、自主性や主体性を育む。 ・生徒の健全育成、社会自立を目指し、地域と一体となった活動を計画、充実させる。 	
重点目標を達成するための校内組織体制	<ul style="list-style-type: none"> ・担任、学年と連携した日常的な生徒指導に関わる働きかけ。 ・不登校や問題行動等に対する研修・支援センターと養護教諭との連携。 ・地域交流部と連携し、年間を通した地域との活動の場の設定。 	
目標の達成に必要な具体的取組	<ul style="list-style-type: none"> ・問題行動のきっかけになる兆候を見逃さず、各担当が連携して積極的な指導を行う。 ・時節や生徒の傾向に応じて集会や外部講師による講話、学習の場を設定し、併せて生徒指導だよりを発行する。 ・教育相談、人権教育担当を中心に、年間を通した教育相談の実施や、スクールカウンセラーとの連携した心の支援を行う。 	
達成度の判断・判定基準あるいは指標	<ul style="list-style-type: none"> ・問題行動等に、担任と生徒指導部が連携し、共通理解を図って組織的に対応できたか。 ・生徒の自発的な活動が活発に行われるようになったか。 ・生徒指導事案、情報モラル違反事案、事故等が軽減あるいは減少したか。 	
取組状況・実践内容等	<ul style="list-style-type: none"> ・問題行動事案に対する関係諸機関との連携と、ホームルーム担任への日常的なサポート。 ・交通安全や情報モラル、薬物乱用防止等、自分の身を守るための安全教育の実施。 ・生徒指導上の身近な話題や啓発に係わる情報提供として、生徒指導だよりを発行。 ・生徒のニーズに合わせたスクールカウンセラーやスペシャリストサポート事業の活用と教育相談活動。 ・あったかい言葉かけ運動や人権月間を設定し互いを認め合う活動、ひびきあいの日の実施。 	
評価の視点	評価	
<ul style="list-style-type: none"> ・問題行動等に、担任と生徒指導部が連携し、共通理解を図って組織的に対応できたか。 ・生徒の自発的な活動が活発に行われるようになったか。 ・生徒指導だよりの発行等、生徒指導上の身近な話題や啓発に係わる情報提供を十分に行えたか。 ・積極的な生徒指導を行い、問題行動や事故等が軽減あるいは減少したか。 	A B C D A B C D A B C D A B C D	
成果・課題	総合評価	
<p>○問題行動等に、管理職、HR担任と連携し、その都度適切な対応ができた。</p> <p>○生徒指導に関わる指導において、外部講師による講話に加え、クラスや学年と連携した具体的な指導を行うことができた。</p> <p>▲規範意識、仲間同士のトラブル、自傷行為等の問題行動が定期的に発生している。</p> <p>▲生徒指導だよりの発行等、問題行動についての啓発や取組についての情報提供が不十分であった。</p>	A B C D	
来年度に向けての改善方策案	<ul style="list-style-type: none"> ・規範意識や問題行動に対する、担任、学年、生徒指導部、管理職のさらなる連携、生徒指導体制の構築。 ・学校での取り組みや、啓発、情報提供も含めた、定期的且つ迅速な生徒指導だよりの発行。 ・保健安全部と連携した安全教育の充実。 	

学校関係者評価 (平成31年2月28日実施)

意見・要望・評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・学校の日が充実していないと生徒は楽しくない。人間力を高めたり働く意義が理解できるようになるためにも子どもの立場から考えてもらいたい。 ・人間関係は生活の規範のところであるので、上下関係を学び、良好な人間関係を身に付けた社会人となってほしい。
-----------	--

